



新型コロナ ワクチン注射用シリンジの違い

	目盛りの見やすさ	押し子の操作性	空気の抜きやすさ	最後1回分の取りやすさ	最小目盛り (mL)	目盛り数字 (mL)
テルモ(ツベルクリン用) 1mL	○	○	○	○	0.01	0.1
SHINVA 1mL	○	○	◎	△	0.02	0.1
DISPO VAN 2mL	△	✕	△	◎	0.1	0.5

ファイザー社コミナティ®での分注経験です。作成者の個人的かつ主観な情報です。

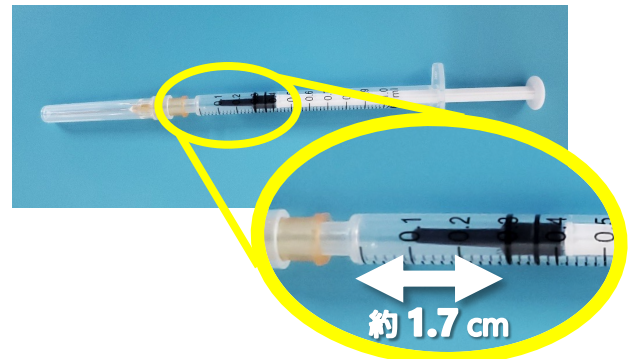
【シリンジの外観・特徴】

テルモシリンジ (ツベルクリン用) 1mL 5人分用



- 5人分用
- 吸い上げはスムーズ

SHINVA 1mL 6人分用



- 押し子の動きはスムーズ
- 吸い上げ、空気抜きは比較的やりやすい
- 最後の吸い上げはコツが必要 (バイアルを横にしてしっかり全部取りましょう)
- 不具合品の報告がある。(シリンジの湾曲、ガスケット部の曲がり etc)

DISPO VAN 2mL 6人分用



- 内筒直径が約8.5cmと太く、押し子の動かせる範囲が短い。
- 押し子が固く、操作性にやや難あり。
- シリンジの目盛りに数字がないため、目盛りの読み間違えに注意！(終わったら空バイアルで残量確認)
- デッドボリュームが少なく、バイアル残液も比較的多めに出る
- 針は専用針(針基の内側が特殊な形状になっている)。

※SHINVA用とDISPO VAN用の専用針の見分け方
2つの専用針は『ミサワ医科工業』で製造されています。パッケージの外観はほぼ同じです。

見分け方

- 1) DISPO VAN専用針の針基の内部は2重構造
- 2) 外包装の製造LOT (反対側)
～ 210331 → SHINVA 用
210401 ～ → DISPO VAN用



【情報作成にあたって】

私の勤務している病院は北海道の小さな町です。この小さな町でもワクチン接種は実施されています。当院では薬剤師がワクチン調製・分注を行うこととしました。新しいシリンジが来るたびにどのようなことに注意すればいいのかわかりにくく不安に思いながら業務にあたっております。そのような私の拙い経験の御裾分けによって、ワクチン調製・分注業務に従事されている薬剤師や看護師の皆さんの不安や緊張を少しでも和らげることができたら幸いです。

北海道 せたな町立国保病院 薬剤師 濱谷 忠佑